

欧州馬術レポート

週刊 Gallop 2019年3月号掲載

馬耳蘭風 —オランダ奮闘記—

佐々紫苑

Shion Sassa



先日、日本馬術連盟の新年祝賀会に参加させていただきました。東京オリンピックを来年に控えていることもあり、今年は総合・障害・馬場の各方面で活躍するそうそうたるメンバーが集めたぜいたくな会となりました。種目を越えた有名選手が一堂に会することはあまりないので、偉大な先輩方のお話を直接うかがえることは、私も含め会場のチルドレンやジュニアの選手たちにとっても刺激の多い一日だったと思います。

そんななか、花を添えてくれたのがスペシャルアンバサダーを務める榎坂46の菅井友香さん。前回お会いしたときはあまりお話ができなかったのですが、今回はお互いが大学1年のときの馬術部対抗戦で顔を合わせていたことが判明しました。今思えばあのとき、「顔の小さいかわいい選手がいる」とわがチームがざわざわしていたのを思い出しました。それが菅井さんだったとは！ これも馬術がつないでくれた大切な出会い。2人で楽しくおしゃべりでき、とてもうれしかったです。

今回の会に出席させていただき、東京オリンピックという大きな目標に向かって、馬術に携わるたくさんの人々が「チーム」となって走り出したことを実感しました。



明松寺馬事公苑所属

◆佐々紫苑

(さっさ・しおん)

1995年東京都生まれ。早稲田大学卒。2012年全国日本ジュニアライダー総合馬術選手権優勝。15、16年全国日本ヤングライダー総合馬術選手権連覇。大学では4年連続で学業優秀賞を受賞。17年より日本馬術連盟アンバサダーライダー。

Let's enjoy Dressage

高田茉莉亜

Maria Takada



アイリッシュアラン乗馬学校所属

◆高田茉莉亜

(たかだ・まりあ)

1994年東京都生まれ。慶應義塾大学卒。2010、11年に全日本ジュニアライダー馬場馬術選手権連覇。16年の全日本ヤングライダー馬場馬術選手権で史上初の4連覇を達成した。17年より日本馬術連盟アンバサダーライダー。

今年は例年より華やかな表彰式となりました。たぶん、その理由は2つあります。昨年のアジア大会、世界選手権での日本代表選手の活躍。そして、東京オリンピックがいよいよ来年に迫っているからです！

表彰式後の祝賀会やプロモーション動画の撮影では、障害馬術、馬場馬術、総合馬術の選手が大集合。異なる競技ではありますが、選手たちはとても仲が良いのです！ ヨーロッパを拠点にしている選手や、日本を拠点にしている選手、さまざまですが、いつもお互いに支え、励まし合っています。「私もいつかこういった舞台上で表彰される選手になりたい！」と改めて決意しました。

おかげさまで、馬術がメディアで取り上げられる機会も少しずつ増えてきている気がします。馬術スペシャルアンバサダーである榎坂46の菅井友香さんをはじめ、私たちアンバサダーライダーも一丸となり、東京2020に向けて馬術競技を盛り上げていきたいと思います。競馬ファンのみならず、お力添えのほど、よろしく願います！ 100万馬力でがんばりきー！

おかげさまで、馬術がメディアで取り上げられる機会も少しずつ増えてきている気がします。馬術スペシャルアンバサダーである榎坂46の菅井友香さんをはじめ、私たちアンバサダーライダーも一丸となり、東京2020に向けて馬術競技を盛り上げていきたいと思います。競馬ファンのみならず、お力添えのほど、よろしく願います！ 100万馬力でがんばりきー！



アンバサダー4人で記念撮影。左から私、菅井さん、高田選手、小牧加矢太選手



総合馬術を紹介する動画撮影の打ち合わせ中。「馬術をもっと知ってほしい！」と誰かが願っています。(本人提供)